

# 2025 Interim Business Report

第24期中間ビジネスレポート

2024年4月1日 > 2024年9月30日



## 新規タイトルによる 売上成長、収益源の多様化・積層化を 目指してまいります。

当社グループは、「with entertainment」を存在意義として掲げており、人々の期待を超えるサービスを生み続けていくことを目指しております。また、今までになかった価値を創造し、ユーザーを魅了する体験を届けていくことに努めております。中期的には、IP×テクノロジーを軸に、多様なエンターテインメントコンテンツをグローバルに提供する総合エンターテインメント企業となっていくことを掲げており、持続的成長及び企業価値向上を目指しております。

主力のゲーム事業においては、ゲームの開発・運用が主要事業となっており、他社IPゲーム及びゲームプラットフォーム並びにオリジナルゲームの開発・運用を行っております。また、コンテンツ事業においては、IPの保有・育成を目的として小説、コミックス等の書籍、電子書籍の出版、販売を行っている他、当社の有するインターネットサービスの知見と先進的なテクノロジーを活用した新規サービスを試験的に立ち上げ、事業化に向けた試行を重ねております。

当中間連結会計期間における業績は、売上高4,018,072千円（前年同期比21.1%減）、営業損失315,173千円（前



代表取締役社長 内藤裕紀

年同期は営業利益472,280千円)、経常損失354,286千円（前年同期は経常利益453,584千円）となりました。また、当第1四半期にリリースした新規モバイルゲームタイトル1本について、将来収益の再評価を行い減損処理を行ったことで特別損失601,886千円を計上したため、親会社株主に帰属する中間純損失は1,022,028千円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失169,363千円）となりました。

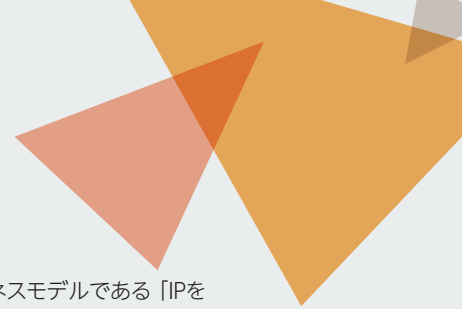
### ゲーム事業

ゲーム事業においては、当第1四半期に新規タイトルをリリースいたしました。売上が想定を下回る推移となったことから、将来収益の再評価を行い、当該ゲームアプリに関連する資産を減損処理することいたしました。現在の運用中モバイルゲームタイトル本数は10タイトルとなっており、複数の長期運用タイトルから収益を獲得しております。

売上高につきましては、受託開発案件の終了や前期にクローズしたタイトルの影響に加え、一部の運用タイトルが前年を下回る推移となったこと等により、前年同期比で減少いたしました。

利益につきましては、前期に不採算であったタイトル2本をクローズしたことによる効果はありましたが、上記の減収要因、及び当第1四半期に新規自社配信タイトル1本をリリースしたことに伴う費用の増加等により、前年同期比で減少いたしました。

以上の結果、セグメント売上高は3,796,631千円（前年同期比23.6%減）、セグメント利益は256,878千円（同74.0%減）となりました。主力事業である当セグメントにおいては、引き続き運用中タイトルの安定的な収益の維持に



努める他、今後リリースする新規タイトルの貢献による売上、利益の増大を目指してまいります。

## コンテンツ事業

コンテンツ事業においては、IPの保有、育成、収益化を目的として出版・映像事業に取り組む中、ライトノベルレーベル「DREノベルス」とコミックレーベル「DREコミックス」から毎月刊行を実施しております。また、当社の有するインターネットサービスの知見と先進的なテクノロジーを活用し、Web3領域における新たな事業開発や、SNSを活用したファンマーケティング支援サービス『Rooot』『Fanflu』等を提供しております。

売上高につきましては、「DREノベルス」に加え、昨年秋から「DREコミックス」の刊行を開始しており、シリーズ累計10万部を超える人気作品を複数輩出できていることから、前年同期比で増加いたしました。

利益につきましては、出版・映像やWeb3などの新規事業領域への投資を行っており費用先行が継続しているため、損失額が前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、セグメント売上高は224,507千円（前年同期比87.7%増）、セグメント損失は572,051千円（前年同期はセグメント損失516,418千円）となりました。当セグメントにおいては、中期的に目指す姿の実現に向け今後も投資を実施してまいります。

## 今後の見通し

2025年3月期以降につきましては、当社の属する市場をエンターテインメント・コンテンツ市場と捉え直し、グローバルで成長する当市場に対し、IP×テクノロジーを軸にエンターテインメント・コンテンツを提供する企業となることを目指し

てまいります。また、当市場のビジネスモデルである「IPを保有し、育成し、収益化する」一連の流れにおいて、事業ごとの特性に応じて各領域の位置付けを整理することで、当社が中期的に取り組むべき事業領域を決定しております。

当中間連結会計期間につきましては、当第1四半期にリリースした新規タイトル及び既存運用タイトルの状況から大きく赤字となっております。一方、2024年10月15日（当第3四半期）にリリースした新規ゲームタイトルが想定以上の推移となっており、これらを踏まえた今後の業績見通しを適正かつ合理的に算出することが困難であると判断し、2025年3月期通期連結業績予想を一時的に取り下げ、未定といたしました。

詳細につきましては、2024年10月29日公表の「特別損失の計上、及び通期業績予想の修正（取り下げ）」に関するお知らせをご覧ください。

京都大学の学生だった私が2001年に設立した当社は、2024年11月で創業23年を迎えました。創業当時の主力事業であったブログサービスから、現在の主力事業であるゲーム事業まで、時流の変化にあわせて提供するサービスは大きく変化してきましたが、どのサービス・事業も創業以来の当社のアイデンティティである「with entertainment～期待を超える」を体現した「ドリコムらしさ」の溢れるサービスであったと自負しております。

新たな技術の応用、普及が進み、世界が一層劇的な変化を遂げるこれからの時代において、引き続き「with entertainment～期待を超える」の精神を大切に、世の中の変化を担い、世の中に驚きと喜び、そして幸せを届けるサービス・事業の創出に向けて邁進してまいります。今後とも一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 中期的に目指す姿

IP × テクノロジーを軸としたエンターテインメント・コンテンツ企業  
事業ごとの特性に応じて各領域の位置付けを整理し、当社が取り組むべき  
事業領域を決定

IPを保有する

育てる

収益化する

①モバイルゲーム

②PC・コンソールゲーム

③出版（ノベル・コミック・webtoon）

④映像（アニメ）

⑤物販・イベント

⑥SNS・コミュニティ

各領域を支え、進化させるテクノロジー活用（Web3、生成AI、AR、インフラ）

### 主な取り組み

#### ①モバイルゲーム

- ・『悪魔王子と操り人形』
- ・『Wizardry Variants Daphne』
- ・『Disney STEP』

#### ②PC・コンソールゲーム

- ・『Tokyo Stories』

#### ③出版（ノベル・コミック・webtoon）

- ・WEB小説の書籍化、オリジナルノベル
- ・自社ノベルのコミカライズ
- ・オリジナルコミック、webtoonの刊行

#### ④映像（アニメ）

- ・自社作品のアニメ化企画
- ・他社作品の製作委員会出資・窓口運用

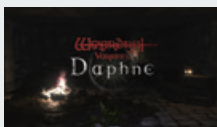
#### ⑤物販・イベント

- ・自社IP/他社IPのグッズ販売
- ・IPファン向けイベントの開催

#### ⑥SNS・コミュニティ

- ・『悪魔王子と操り人形』
- ・『Tokyo Stories』

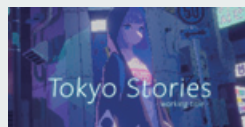
自社IPの  
展開



『Wizardry Variants Daphne』  
（モバイルゲーム）



『ブレイド&バスタード』『エリスの聖杯』  
（ノベル・コミック・アニメ）



『Tokyo Stories』  
（PC・コンソールゲーム）



『悪魔王子と操り人形』  
（モバイルゲーム）



ノベル・コミック

## IPを中心としたマルチメディア展開：「Wizardry」

人気IPの著作権・商標権を獲得し自社IPとした上で、マルチメディア展開によりIP価値を高めていく取り組み

『ブレイド&バスタード』



ノベル・コミック

モバイルゲーム

『Wizardry Variants Daphne』



- ・『Eternal Crypt - Wizardry BC -』 (ブロックチェーンゲーム)
- ・他社によるPC・コンソールゲーム (リメイク・派生)

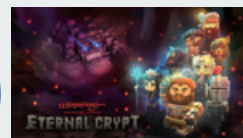
アニメ

『Wizardry (ウィザードリイ)』

ポータルサイト:

<https://wizardry.info/>

PC・コンソールゲーム



『ブレイド&バスタード』



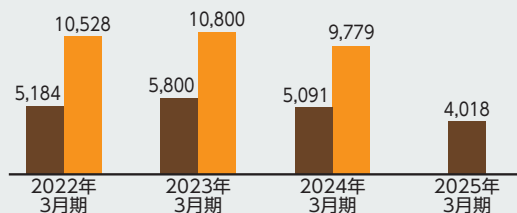
グッズ



# 連結財務ハイライト (中間期)

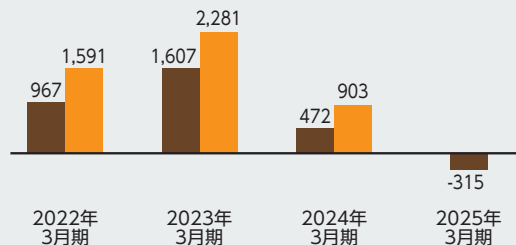
## 売上高

(単位：百万円) ■中間 ■通期



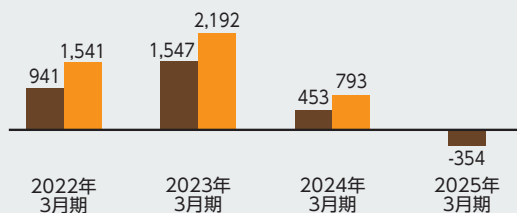
## 営業利益

(単位：百万円) ■中間 ■通期



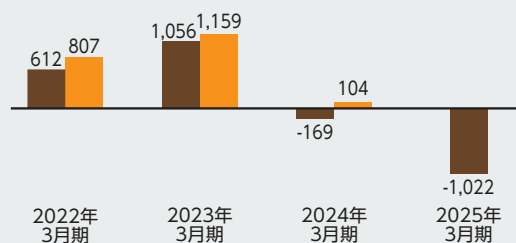
## 経常利益

(単位：百万円) ■中間 ■通期



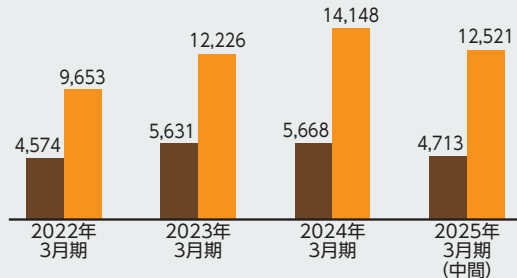
## 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円) ■中間 ■通期



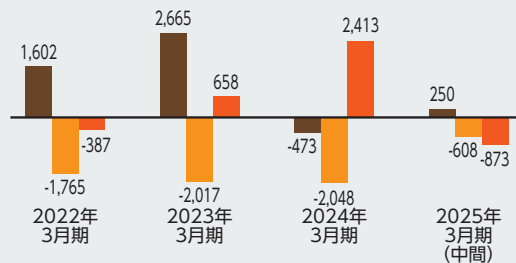
## 総資産・純資産

(単位：百万円) ■純資産 ■総資産



## 営業CF・投資CF・財務CF

(単位：百万円) ■営業CF ■投資CF ■財務CF



## 会社情報 / 株式情報 (2024年9月30日現在)

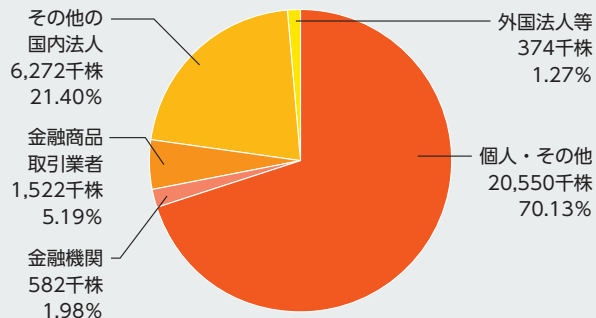
### 会社概要

商号 株式会社ドリコム  
本社所在地 〒141-6019  
東京都品川区大崎2丁目1番1号  
ThinkPark Tower 19階  
設立 2001年11月13日  
資本金 1,870百万円  
代表取締役社長 内藤裕紀  
従業員数 369名 (連結)  
主な事業内容 ゲーム事業、出版・映像事業、  
物販・イベント事業、テクノロジーソリュー  
ション事業  
連結子会社 株式会社ハッピーホッピーハッピー  
株式会社ドリアップ  
株式会社スタジオレックス  
株式会社BlasTrain

### 株式の状況

発行可能株式総数 80,000,000株  
発行済株式の総数 29,310,212株  
株主数 10,158名

### 所有者別株式数



(注) 1.自己名義株式の単元株式数は、「個人・その他」の所有者区分に含んでいます。  
2.所有株式数の割合は、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

### 役員

代表取締役社長	内藤裕紀
取締役	後藤英紀
取締役 監査等委員 (常勤)	青木理恵
取締役 監査等委員	村田雅夫
取締役 監査等委員	清水勝彦

(注) 青木理恵氏、村田雅夫氏、清水勝彦氏は社外取締役であります。

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
内藤裕紀	9,930,000	33.92
株式会社バンダイナムコホールディングス	5,532,000	18.89
株式会社SBI証券	885,303	3.02
山口憲一	813,500	2.77
株式会社日本カストディ銀行(信託EIO)	564,000	1.92
東京短資株式会社	376,700	1.28
株式会社モバテック	250,000	0.85
武田壮太郎	220,000	0.75
野村證券株式会社	162,900	0.55
廣瀬敏正	145,100	0.49

(注) 1.持株比率は、自己株式を控除して計算しております。  
2.持株比率は、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月開催  
基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
そのほか必要があるときは、あらかじめ  
公告して定めた日

**【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】**  
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人  
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
(郵便物送付先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031  
(受付時間 土・日・祝日・年末年始を除く9:00~17:00)

(インターネットホームページURL)  
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

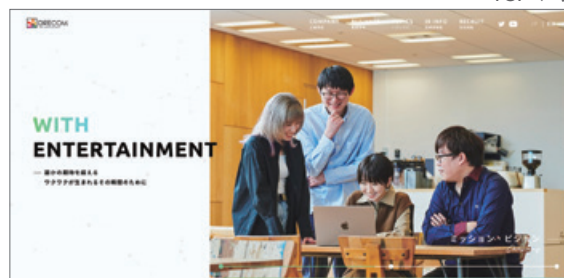
公告の方法 当社のホームページに掲載する。  
<https://drecom.co.jp/ir/public-notice/>  
上場証券取引所 東証グロース

## ホームページのご案内

当社webサイトでは、最新ニュースや様々な情報を発信しておりますので、ぜひご覧ください。

<https://drecom.co.jp/>

TOPページ



<https://drecom.co.jp/ir/>

IRページ

